

2021年7月20日制定

## 退職した教職員等の個人情報の取り扱いについて

大東文化学園（以下、「本学園」という。）では、退職者の在職中の個人情報、また、退職時に提供いただく個人情報について下記のように取り扱います。

### 1. 退職者に関わる個人情報の利用目的について

- (1) 退職者に対する本学園からの案内の送付など必要に応じた連絡のため
- (2) 在職中における勤務・給与・健康管理等の記録を管理するため
- (3) 学園報、周年史等の記事を作成するため
- (4) 社会保険関係に係る各種問い合わせに対応するため
- (5) その他上記に付随する退職者管理を実施するため

※上記の利用目的を超えて本学園が退職者の個人情報を利用する場合は、別途その利用目的を通知または公表し、退職者の同意を得るものとします。

### 2. 第三者提供について

本学園は、原則として本人の同意なしに個人情報を第三者に提供することは致しません。ただし、個人情報保護法第23条第1項～第4項に定める例外に該当する場合、本学園の運営に必要不可欠な場合並びに学園関係団体から提供の要請があった場合には、個人情報保護委員会の審査と本学園理事長の承諾の下、本人の同意なしに必要な最低限の情報を第三者に提供することがあります。

### 3. 外部委託について

退職者に関わる個人情報の利用目的を達成するため、業務の全部又は一部を外部委託することがあります。その際には、個人情報の漏洩、流出、不正利用などがないよう、委託先との間で秘密保持契約を締結するなど、必要かつ適切な管理を義務付けます。

#### 4. 退職者の権利等について

退職者は本学園に対して、一定の手続により、本学園が保有する自己が識別される個人情報の開示を求めることができます。ただし、開示を求められた個人情報のうち、次に該当する項目については、開示しません。

- (1) 人事異動・採用選考等に関わる個人データ
- (2) 退職者の評価等に関わる個人データ
- (3) その他開示することで業務の適正な実施に支障をきたすと本学園が判断する個人データ

本学園が開示した結果、誤った個人データがあった場合、退職者は本学園に対して、訂正または削除を求めることができます。ただし、本学園の規則に反する場合、法令に定めがある場合等は、訂正または削除を行わないことがあります。

退職者は本学園に対して、本学園が保有する自己の個人情報等の利用・第三者への提供の停止を求めることができます。ただし、本学園の規則に反する場合、法令に定めがある場合等は、個人情報等の利用・第三者への提供の停止を行わないことがあります。

次のいずれかに該当する場合、退職者は本学園からの連絡やサービスなどを受けられない場合があります。

- (1) 退職者が個人情報の提供を行わなかったとき
- (2) 退職者が、本学園保有の個人データの訂正・削除または個人情報等の利用・第三者への提供の停止を求め、これが実行されたとき

#### 5. お問い合わせ先

退職した教職員等の個人情報の取り扱いについては、総務部総務課までお願いします。

総務部総務課（法務・コンプライアンス担当）

〒175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1

電話／03-5399-7309 FAX／03-5399-7310

E-mail／soumu@jm.daito.ac.jp